

教科名 科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
商業	4	1年 情報ビジネス科			
簿記					

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・簿記について実務に即して、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付ける。 ・取引の記録と財務諸表の作成の方法を学び、その課題を見出し、対応する力を身に付ける。 ・適正な取引の記録と財務諸表の作成に主体的・協働的に取り組み姿勢を養う。
評価の 観点・規準	<p>「知識・技能」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取引の記録と財務諸表の作成について、体系的に理解している。 ・適正な取引の記録と財務諸表の作成について、基礎的な方法を理解し、取引の記録や財務諸表を作成することができる。 <p>「思考・判断・表現」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簿記の基礎的な知識を持ち、適正な取引の記録とは何かを判断し、適切に取引の記録や財務諸表の作成ができる。 <p>「主体的に学習に取り組む態度」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簿記に関心を持ち、自らより深く学ぼうとする意欲がある。 ・授業で扱った課題や問題演習にとどまらず、さらに問題演習等を繰り返し、知識や技能をより定着させようとしている。
評価の方法	<p>「知識・技能」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小テストや定期テストにより、知識技能の理解度を評価する。 <p>「思考・判断・表現」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト等により、適切な簿記的表現ができているかを評価する。また、教員の発問等に対し、適切にこたえられているかなど、総合的に評価する。 <p>「主体的に学習に取り組む態度」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎時の授業に出席し、意欲的に取り組んでいるか。また、全員が受験する資格試験以外にも意欲的に受験するかどうかなど、簿記の学習全般に取り組む態度を総合的に評価する。

学期	学習計画および内容
1 学期	(1) 簿記の原理・・・簿記の概要、簿記一巡の手続きの理解、会計帳簿の作成
	(2) 取引の記帳・・・現金と預金、商品売買、債権債務と有価証券
2 学期	(2) 取引の記帳・・・販売費と一般管理費、固定資産、個人企業の純資産と税
	(3) 決算・・・決算整理、財務諸表作成の基礎
3 学期	(4) 本支店会計・・・本支店間の取引と支店間の取引、財務諸表の合併
	(5) 記帳の効率化・・・伝票の利用

備考 ・履修条件 ・注意事項 等	・1月 全商主催簿記実務検定(3級)を全員受験
---------------------------	-------------------------